

和・創造



第51号

発行 社会福祉法人炉暖会
特別養護老人ホーム炉暖の郷
〒410-0001 沼津市足高字尾上24-24
TEL055-927-3939 FAX055-927-3938
(事務直通)FAX055-922-0889
HPアドレス <http://www.rodankai.com/pc/>

暖子

暖吉

炉暖

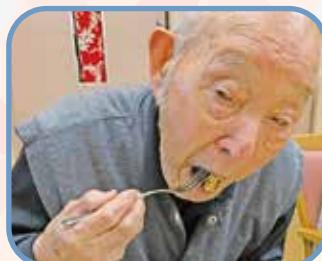
ろだん

特養利用者様



なごやかな暮らしの提供を目指します!

ショートステイ利用者様



デイサービス利用者様



毎月の行事をブログに
掲載しております。
パソコン・携帯からアクセス
お待ちしております。



炉暖の郷

www.rodankai.com/

検索

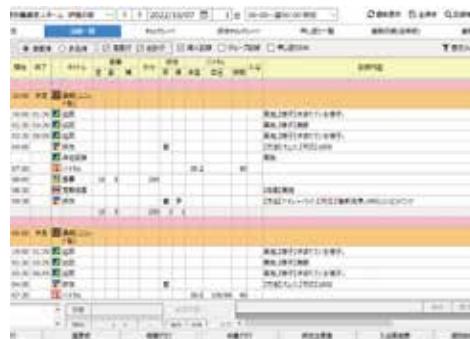
も	IT化進行中	2
く	教育・研修の取り組み	3
じ	実習生の受け入れ	3
も	長寿祝い、沼津市長表敬訪問	4
く	ご寄付のご報告	4

IT化進行中!

＊介護記録システムの稼働状況と成果

炉暖の郷では令和3年9月より、新たに導入した介護記録システムが本格稼働しました。従来の紙への記録を極力減らし、iPadやiPhoneによる記録を行うものです。導入当初は操作に慣れないこともあり不安の日々を過ごしてきましたが、1年を過ぎ成果が具体的に見えてきました。令和4年9月に実施した職員アンケートにて「従来に比べてどの位効率化されたか？」については、全部署の平均で48%効率化されたとの成果を得ました。一方で効率化できていない内容もありました。具体的には「操作方法の理解ができていないこと、操作に慣れていないこと」に伴う内容が殆どでした。今後、勉強会の機会を設けるなどのフォローを行い対応していきます。

IT化の目的は、業務の効率化により捻出された時間を利用者様の生活支援に充てることです。また、利用者様の情報を効率的に得ることで好ましい支援にしていくことです。このことを忘れずに、更なる効率化に邁進していく所存です。

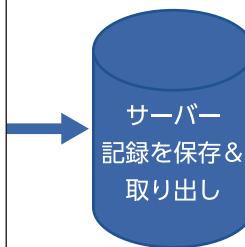


＊情報共有サイトの活用

従来は、職員への周知事項や案内など紙の配布に頼っている部分が多くありました。職員数が100名を超えた現在、コピー配布などの対応はSDGsの目標に逆行しています。また、各種の帳票類や議事録・報告書・規程・規則などの紙文書や書類が溢れています。この状況は、テレビCMでも言われている「いまだに紙とか訳わかめ、意味ふみこ」です。

情報共有サイトを活用することで、デジタル保存された情報や記録をいつでもどこでも利用できるようになり、省資源化や業務の効率化が図れます。また、施設内で共有して使用する設備や備品類の予約確認ができ、確認調整の時間短縮や、重複の予防につながります。

このような理由から情報共有サイトの積極的活用を進めてきました。令和4年9月に実施した職員アンケートにて「出勤したら必ず情報共有サイトを確認しているか？」に対し、事務や間接部署ではほぼ100%の職員が確認していましたが、介護・看護部署においては20%以下から100%までと部署間の違いが浮き彫りにされました。確認していない理由の多くは、忙しい・時間がない・忘れる等でした。



一方で、情報共有サイト活用の勉強会が必要との意見も多数あり、活用することの目的や意味・有効性が理解できれば更に利用率が向上すると考えられます。今後も活用を進めていき更なる効率化を図っていきます。

教育・研修の取り組み

今期の事業計画の中で「サービスの向上・質の向上」があり、これに関連した教育や研修の取り組みとして、事故・誤薬・虐待・拘束・感染防止の研修などを随時実施中です。また、介護技術向上のための研修や接遇意識やマナー向上の活動も継続的に取り組んでおります。代表的な研修については下表の通りです。

「良い介護が実践できる人材育成」を目指し、着実に実施していきます。

法定研修

- 認知症ケア
- プライバシーの保護
- 倫理・法令順守
- 事故発生・再発防止
- 緊急時対応
- 感染症、食中毒予防
- 身体拘束排除
- 非常災害時対応

職能別・部署別の研修

- 新型コロナウイルス対応
- 感染症対策、看取り
- 虐待防止、拘縮・褥瘡予防
- 事故防止、オムツ・パッド使い方
- しづおか新任介護職交流
- 介護過程
- 接遇、言葉遣い
- 介護リーダー養成
- 介護現場の管理運営
- 人材育成
- 「やりたいケアを形にする！」1回～5回
- 科学的介護とICT活用で考える食事ケア
- 立上りを理解する
- 姿勢ケア
- 介護過程実践研修 等



実習生の受入れ

あしたか太陽の丘様「ワークスうしぶせ」初任者研修修了生6名の方が、8月から9月にかけてデイサービスでの実習を終えました。就職される生徒さんの中には、当施設への就職につながる方もいらっしゃいます。

「是非若いパワーをいただけたら！」と期待しております。



知徳高等学校様福祉科3年生2名の実習が、4月の8日間、特養にて行われました。コロナ感染拡大に伴い初めての現場実習となり、戸惑う様子も見受けられましたが、利用者様と関わる中で貴重な体験をされたようです。

今の素直な心で頑張ってください！応援しております。

なお、コロナ感染の影響が無ければ10月11月に1年生2名の実習が予定されております。



公益財団介護労働安定センター様依頼の、実務者研修における介護現場研修（特養・デイサービス・訪問）が10月から11月に計画されておりましたが、コロナ感染拡大により中止となりました。

長寿祝い!

沼津市長表敬訪問

炉暖の郷の利用者様 6 名が百寿（100歳）以上を迎えられました！

（令和4年10月1日現在）

- ・井出 ひさ江 様 100歳 大正10年10月20日生まれ
- ・小倉 鈴子 様 100歳 大正10年10月12日生まれ
- ・工藤 まさ 様 100歳 大正11年 2月10日生まれ
- ・高橋 男治 様 101歳 大正10年 7月20日生まれ
- ・藤原 義頼 様 103歳 大正 8年 1月12日生まれ
- ・和田 文子 様 102歳 大正 9年 2月 9日生まれ

9月8日（木）に頼重沼津市長の表敬訪問を受けました。



百寿代表で井出ひさ江様が長寿のお祝いをいただきました

――本号発行に当たり――
本号では各種行事の様子もお伝えさせて
いただけた予定でしたが、新型コロナウイル
ス感染予防のため、計画していた行事の殆
どが中止となりました。この事から通常の
機関紙の頁数よりも2頁少ない物となりま
したこと、ご理解賜りたく存じます。

編集委員一同

先日ご寄付を頂戴しました。皆さまから温
かいご支援をいただき、職員一同心より感謝
申し上げます。ご寄付頂いた品物は大切に使
用させていただきます。

○株静香園様

（お茶）



ご寄付のご報告